

## 祝卒業、旅立ちに寄せて ー司書、司書課程のみなさんへー

別府大学附属図書館長 井上 富江

皆さん御卒業おめでとうございます。

毎年この頃になると、旅立ち、巣立ちの時期として雑誌でも各種メディアでもたくさんの特集が組まれています。新しい人生に旅立つというのは、考えてみればとてもうれしいことではありますが、恐ろしいことでもありますよね。まわりの環境も、人も全て変わってしまい、また一から人間関係も人生設計も構築し直すというのですから……。

家には犬2匹、野良猫5匹、カラスから助けたウコッケイが2羽います。毎朝毎夕犬の散歩に出かけるといつのまにか、猫2匹も一緒に散歩について来ています。その動物たちもこの時期になると、何となく落ち着かなくなってきました。急に食欲をなくしたり、やたらにウロウロ歩き回ったり、雌のお尻を舐めようとして逆に逆襲されたり……。家のまわりに見かけない猫や犬が徘徊するようになっていたり……。そして、人生の終わりをむかえたのを悟って姿を消してしまったり……。たかだか動物の世界でも人生の縮図が見られ、その姿に家族やご近所のかたがたと一喜一憂してしまうのです。インターネットでたくさんの情報が氾濫し、本の発注の仕方も配送の方法も図書館の機能そのものも、すっかり変わりつつある昨今ですが、一方では、やはりのどかな身の回りのこのような情景は消えて欲しくないものだと思っているのです。

人間世界の様々な事柄は神様が全部采配してくれると信じた古代のひとたちが少しうらやましくなることもあります。人間不信とエゴイズムの塊のような若者の多い昨今、うちの大学の学生たちが、民俗学や歴史、美術、文学など無用の長物に等しいと世間では思われているものに、一生懸命になっているのを見るとホットするのも事実なのです。少々できが悪いレポートや答案でも、人生長いことから、じっくり、ゆっくり取り組めばいいと思っているこの頃です。

それでも必要な情報は早く手に入れるにこしたことはないので、フランス関係のインターネットのアドレスを記しておきましょう。暇な時にはどうぞアクセスして新しい本や映画、催しの情報を得てください。

(いのうえ・とみえ)

<http://www.franceguide.com>

<http://www.franceinformation.or.jp>

<http://gallica.bnf.fr/>

<http://catalogue.bnf.fr>